更新日 2018 年 2 月 13 日

科目別 電験三種 演習問題集「機械」初版第 1 刷の 正誤表（1／2）

題記書籍の中に、下表に示す誤記がありましたので、お詫びして訂正します。
なお、「訂正箇所」の欄に赤色で表示した項目が、本日 追加した訂正分を表しています。

著者 ； 柴 崎 誠

訂 正 箇 所	誤 っ て い る 部 分	正 し い 表 記
P11 の表中の「分巻式」の「主な特徴」の欄	・・・電動機運転時は、負荷電流の大きな領域で出力トルクが減少し、回転速度も低下する。	・・・電動機運転時は、負荷電流の大きな領域で出力トルクの増加が緩慢になり、回転速度も低下する。
P59 の (5) 式	4．滑り $s = \dfrac{N_S - N}{N_S} = \dfrac{1\,000 - 930}{1\,000} \times 0.75$ [pu]	4．滑り $s = \dfrac{N_S - N}{N_S} = \dfrac{1\,000 - 930}{1\,000} = 0.75$ [pu]
P72 応用問題の設問文	(1) ・・・切離した後に、二次巻線を直流励磁し、・・・	(1) ・・・切離した後に、一次巻線を直流励磁し、・・・
P110 模擬問題の(b)の設問文の 1 行目と 2 行目	・・・定格出力の 50[%]にて・・・ ・・・の値を E_{a2} [pu]とし、この、δ_1 [°]	・・・問(a)の発電機出力電流の 50[%]にて・・・ ・・・の値を E_{a2} [pu]とし、この δ_2 [°]、
P111 模擬問題の(b)の解説図の図 2 の図名	図 2 遅れ力率角 30[°]の 50%負荷で運転中のベクトル図	図 2 遅れ力率角 30[°]で、問(a)の発電機出力電流の 50%電流で運転中のベクトル図
P216 模擬問題の問(b)の設問文の中	・・・、かつ、電動機出力[kW]がほぼ一定値になるように制御している。	・・・、かつ、加速度[m/s²]がほぼ一定値になるように制御している。
P255 (3)項 D/A 変換器、A/D 変換器の説明文	「図(b)は、オフセット・・・」から数えて 4 行下 ・・・例えば、図の横軸の 1bit 分 が縦軸の・・・ 下から 8 行目 絶対値の方が 1bit 分 （この変換レートの例・・	・・・例えば、図の横軸の 分解個数の 1 個分 が縦軸の・・・ 絶対値の方が 分解個数の 1 個分 （この変換レートの例・・
P256 の図 4 の中の (f) 図の 真理値表 及び NOR 回路の論理式	真理値表の出力 X の欄の信号を、上から順に、 0、1、1、1 と表記してある。 NOE 回路の論理式が $X = A + B$ となっている。	真理値表の出力 X の欄の信号を、上から順に、 1、0、0、0 の信号に訂正する。 NOE 回路の論理式を $X = \overline{A + B}$ に訂正する。

次ページに続く

科目別 電験三種 演習問題集「機械」初版第１刷の 正誤表（２／２）

前ページからの続き

訂 正 箇 所	誤 っ て い る 部 分	正 し い 表 記
P266 模擬問題の 設問文の３行目	・・・。 また、変換レートは、二つの変換器共に 1 ビット が 2[mV] であり、・・・	・・・。 また、変換レートは、二つの変換器共に 分解個数の 1 個分 が 2[mV] であり、・・・
P266 模擬問題の 「ヒント」の２行目	横軸の「3 桁の 16 進数の全ビット数」は、 $16^3 = 4096$ ビットである。	横軸の「3 桁の 16 進数の全分解個数」は、 $16^3 = 4096$ 個である。
P266「ヒント」の４行目	・・・その縦軸の半分は 2048 ビットであり、	・・・その縦軸の半分は 2048 個であり、
P267 問 a 解き方の５行目	・・・$(800)_{16}$ までの間のビット数は、・・・	・・・$(800)_{16}$ までの間の分解個数は、・・・
P267 問 a 解き方の(3)式	＝ 2 048 [bit]　　(3)	＝ 2 048 [個]　　(3)
P267 問 a 解き方の(4)式	−2 [mV/bit]×2 048 [bit] = −4 096 [mV]	−2 [mV/個]×2 048 [個] = −4 096 [mV]
P267 の図 3 の中	この間の間隔は 2048 ビット分	この間の分解個数は 2048 個分
P267 問 b の解き方の(4)	・・・更に負値の 10 進数でビット数を表す。	（ 左記のアンダーライン部分の“ビット数”を削除する） ・・・更に負値の 10 進数で表す。
P267 問 b の解き方(10)式	−1 500 [bit]×2 [mV/bit] = −3 000 [mV]	−1 500 [個]×2 [mV/個] = −3 000 [mV]

以上